

随時記者発表

その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

項 目	「日高の交通安全～平成30年日高振興局管内交通事故概況～」 について																		
区 分 等	発 表	月 日 時 分	説明者																
	資料配付	2月 6日 時 分																	
添 付 資 料	「日高の交通安全～平成30年日高振興局管内交通事故概況～」																		
発 表 要 旨	<p>平成30年の日高振興局管内の交通事故の概況を別添のとおり取りまとめましたので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 平成30年の交通事故の概要</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>発生件数</th> <th>死者数</th> <th>傷者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年</td> <td>55件</td> <td>5人(4件)</td> <td>63人</td> </tr> <tr> <td>平成29年</td> <td>75件</td> <td>5人(5件)</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>増減数</td> <td>△20件</td> <td>0人(△1件)</td> <td>△29人</td> </tr> </tbody> </table> <p>①死者数は前年と同数(交通死亡事故の件数は1件減少) ②交通事故発生件数及び傷者数は大幅に減少し、過去10年で最少。</p> <p>2. 今後の対策 この結果を参考に、日高振興局と各警察署が主催し、3月中旬に関係機関を集めて開催する「平成31年交通安全運動推進会議」の中で、平成31年の取り組みを検討する予定。</p> <p>3 その他 今回から「飲酒運転を伴う人身事故」と、参考として「飲酒運転根絶宣言事業者等の登録状況」を新たな項目として加えました。</p> <p>「日高の交通安全」は日高振興局保健環境部環境生活課のホームページで本日から掲載する。 http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kks/kotu.htm</p>			区分	発生件数	死者数	傷者数	平成30年	55件	5人(4件)	63人	平成29年	75件	5人(5件)	92人	増減数	△20件	0人(△1件)	△29人
区分	発生件数	死者数	傷者数																
平成30年	55件	5人(4件)	63人																
平成29年	75件	5人(5件)	92人																
増減数	△20件	0人(△1件)	△29人																
報道に当たっての お願い	依然として、高齢者の死亡事故や飲酒運転による事故が後を絶たないことから、住民の皆様には、夕暮れや夜間外出時の夜光反射材の着用や飲酒運転根絶を呼びかけてくださいますようお願いいたします。																		
担 当	北海道日高振興局保健環境部環境生活課 環境生活課長 田森 吉雄 主査(道民生活) 鈴木 芳彦 電話 0146-22-9255 (直通)																		

日高の交通安全

— 平成30年日高振興局管内交通事故概況 —

■ 交通事故の概要

平成30年の管内の交通事故発生状況は、前年との比較において、死者数は同数でしたが、発生件数、傷者数はともに大幅な減少となりました。

- 発生件数： 55件 前年より20件と大幅に減少し、過去10年で最少となりました。
- 死者数： 5人 前年と同数となりました。
- 傷者数： 63人 前年より29人と大幅に減少し、過去10年で最少となりました。

■ 交通死亡事故の主な特徴

- 発生時期
 - ・ 7月、10月、12月に計4件発生、5人が死亡し、3年連続で暮れも押し迫った12月30日又は31日に死亡事故が発生しています。
- 発生時間帯
 - ・ 14時～20時の時間帯に発生しています。
- 発生曜日帯
 - ・ 月曜日に3人、水曜日、日曜日にそれぞれ1人が亡くなっています。
- 第一当事者（※1）の状況
 - ・ 法令違反別発生状況は、いずれも前方不注意による安全運転義務違反でした。
 - ・ 年齢層別発生状況は、40歳代、60歳代、70歳代のドライバーが死亡事故を起こしています。
- 事故類型別発生状況
 - ・ 車両相互の正面衝突によるもの、人対車両の横断中によるものでそれぞれ2人が亡くなっています。
- 道路別等発生状況
 - ・ 国道で4人、道道で1人が亡くなっています。
- 年齢層別状態別死者数
 - ・ 管内の交通事故死者数を年齢層別に見ると、いずれも75歳以上の高齢者となっています。状態別では、四輪乗車中が3人、歩行中が2人となっています。

■ 用語解説

※1：第一当事者とは、過失がより重いか、又は過失が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者を言います。

■ 交通事故発生状況

1 年別発生状況

平成30年は、発生件数、傷者数は2年ぶりに減少しました。死者数は前年と同数でした。

過去10年の推移をみると、総じて漸減傾向が続いており、10年前と比較すると発生件数、傷者数はともに3分の1程度まで減少しています。

- 発生件数： 55件 前年より20件と大幅に減少し、過去10年で最少となりました。
- 死者数： 5人 前年同数となりました。
- 傷者数： 63人 前年より29人と大幅に減少し、過去10年で最少となりました。

区分	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	前年比
発生件数	163	174	145	126	120	118	90	85	69	75	55	△20
死者数	2	14	3	6	9	8	6	4	6	5	5	0
傷者数	200	202	179	151	169	164	111	96	82	92	63	△29

2 町別発生状況

管内の交通事故発生状況を町別にみると、5町で発生件数が減少しました。

- 発生件数：浦河町で7件、日高町で5件、平取町と新ひだか町で4件減少しました。
- 死者数：平取町、新ひだか町、浦河町で死亡事故が発生しました。
- 傷者数：浦河町で15人、新ひだか町で9人減少するなど、6町で傷者数が減少しました。

区分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
30年	発生件数	12	3	4	25	7	0	55
	死者数	0	2	0	2	1	0	5
	傷者数	13	4	5	25	7	0	63
29年	発生件数	17	7	4	29	14	1	75
	死者数	1	1	1	0	2	0	5
	傷者数	18	6	7	34	22	1	92
増減数	発生件数	△5	△4	0	△4	△7	△1	△20
	死者数	△1	1	△1	2	△1	0	0
	傷者数	△5	△2	△2	△9	△15	△1	△29

3 月別発生状況

管内の交通事故発生状況を月別に見ると、死亡事故は、7月、10月及び12月に発生しました。

- 発生件数：2月、11月にそれぞれ9件（各16.4%）と最も多くなっています。
- 死者数：12月には3人（60.0%）で、3年連続で年末（30日又は31日）に死亡事故が発生しています。
- 傷者数：11月が10人（15.9%）で最も多く、次いで2月、3月が9人（各14.2%）となっています。

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
発生件数	3	9	3	4	6	4	3	4	3	3	9	4	55
死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3	5
傷者数	3	9	9	5	6	5	2	5	3	2	10	4	63

4 時間別発生状況

管内の交通事故発生状況を時間別に見ると、昼過ぎから夕方にかけて多く発生しています。

- 発生件数：3年連続で16～18時の夕方が最も多く、次いで14～16時に多く発生しています。
- 死者数：14時～20時の時間帯に集中して発生しています。

区分	0～ 2時	2～ 4時	4～ 6時	6～ 8時	8～ 10時	10～ 12時	12～ 14時	14～ 16時	16～ 18時	18～ 20時	20～ 22時	22～ 24時	合計
発生件数	0	1	2	4	6	5	7	10	13	4	3	0	55
死者数	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	5
傷者数	0	1	3	4	6	6	8	12	17	3	3	0	63

5 曜日別発生状況

管内の交通事故発生状況を曜日別に見ると、火曜日から水曜日にかけて比較的多く事故が発生しています。

- 発生件数：火曜日が16件（29.1%）で最も多く、次いで水曜日が12件（21.8%）となっています。
- 死者数：月曜日に3人、水曜日、日曜日にそれぞれ1人が亡くなっています。

区分	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	合計
発生件数	6	16	12	3	7	8	3	55
死者数	3	0	1	0	0	0	1	5
傷者数	6	19	12	4	7	12	3	63

6 第一当事者の法令違反別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の法令違反別に見ると、安全運転義務違反に起因するものが最も多くなっています。

- 発生件数：前方不注意が20件で最も多く、次いで前左右不確認がそれぞれ8件となっています。
- 死者数：いずれも前方不注意による安全運転義務違反で5人が死亡しています。

区分	酒酔い	追越し	通行区分	歩行者 妨害	最高速度	過労運転	信号無視	一時 不停止	交差点 安全通行	交差点 徐行
発生件数	0	1	1	2	0	1	2	4	3	0
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
傷者数	0	2	1	2	0	2	2	4	3	0

区分	安全運転義務違反									その他 の違反	合計
	前方 不注意	動静 不注視	前左右 不確認	ハンドル 操作	ブレーキ 操作	安全速度	後方 不確認	その他	小計		
発生件数	20	4	8	1	2	0	4	1	40	1	55
死者数	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
傷者数	25	5	8	1	2	0	4	1	46	1	63

7 第一当事者の年齢層別発生状況

管内の交通事故発生状況を第一当事者の年齢層別にみると、発生件数が40歳代のドライバーによるものが最も多く発生しています。高齢者（65歳以上）は17件で昨年に比べ12件減少しています。

区分	ドライバー												ドライバー以外 自転車	合計
	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	小計		
発生件数	1	4	3	5	11	6	8	6	7	3	1	55	0	55
死者数	0	0	0	0	2	0	0	2	0	1	0	5	0	5
傷者数	1	5	3	5	10	8	10	7	11	2	1	63	0	63

8 事故類型別発生状況

管内の交通事故発生状況を事故類型別にみると、車両相互による事故が発生件数全体の約75%を占めています。

- 死者数：車両相互の正面衝突によるもの、人対車両の横断中によるものがそれぞれ2人となっています。
- 傷者数：車両相互による追突が30件（47.6%）で最も多く、次いで出会い頭8件（12.7%）となっています。

区分	人対車両							自転車 対 車両	車両相互					踏切	合計
	対面 通行中	背面 通行中	横断中		路上 停止中	その他	小計		正面衝突	追突		出会い頭	追越し 追抜時		
			横断歩道	その他						進行中	その他				
発生件数	1	1	2	3	0	1	8	5	4	3	18	8	1		
死者数	0	0	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	0		
傷者数	1	1	2	1	0	1	6	5	6	3	27	8	1		

区分	車両相互					車両単独					踏切	合計	
	すれ 違い時	右折時		その他	小計	工作物衝突		駐車車両 衝突	路外逸脱	その他			小計
		右折直進	その他			電柱	その他						
発生件数	0	2	0	5	41	0	0	0	1	0	1	0	55
死者数	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	5
傷者数	0	2	0	5	52	0	0	0	0	0	0	0	63

9 事故車種の免許経過年数別発生状況

管内の交通事故発生状況を事故車種の免許経過年数別にみると、発生件数、傷者数の8割、死者数の全てが運転歴10年以上となっています。

区分	有効免許あり									無免許等	ドライバー以外 自転車	合計
	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 4年未満	4年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	小計				
発生件数	0	1	1	0	2	4	47	55	0	0	55	
死者数	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5	
傷者数	0	1	2	0	2	5	53	63	0	0	63	

10 道路別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路別に見ると、その多くが国道で発生しています。

- 発生件数：国道が26件（47.3%）で最も多く、自動車専用道路においても1件発生しています。
- 死者数：国道で4人、道道で1人が亡くなっています。

区分	国道	道道	町道	指定自専道	その他	合計
発生件数	26	8	18	1	2	55
死者数	4	1	0	0	0	5
傷者数	33	9	18	1	2	63

11 道路形状別発生状況

管内の交通事故発生状況を道路形状別に見ると、事故は市街地での交差点で最も多く発生しています。

区分	市街地					非市街地					合計
	交差点	単路			その他	交差点	単路			その他	
		トンネル	カーブ	その他			トンネル	カーブ	その他		
発生件数	20	0	0	11	3	8	0	2	10	1	55
死者数	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	5
傷者数	20	0	0	10	4	12	0	2	14	1	63

12 年齢層別状態別死者数

管内の交通事故死者数を年齢層別に見ると、いずれも75歳以上の高齢者となっています。

状態別では、四輪乗車中が3人、歩行中が2人となっています。

区分	若年者		25~ 29歳	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60~ 64歳	高齢者				合計
	19歳 未満	20~ 24歳						65~ 69歳	70~ 74歳	75~ 79歳	80歳 以上	
四輪乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	3
二輪乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特殊車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自転車乗車中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歩行中	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	5	5

1.3 飲酒運転を伴う人身事故

管内の飲酒運転を伴う人身事故は、1件発生しています。

区 分	平成30年	平成29年	増 減 数
発生件数	1	1	0
死者数	0	0	0
傷者数	1	3	△2

【参考】飲酒運転根絶宣言事業者等の登録状況

昨年11月から、日高振興局では、管内各警察署と連携して、飲酒運転根絶をより一層推進するため、「飲酒運転根絶宣言事業者等登録制度」を開始しました。平成30年12月末現在の登録状況は以下のとおりです。

区 分	日高町	平取町	新冠町	新ひだか町	浦河町	様似町	えりも町	管内計
飲食店	20	22	9	42	29	10	8	140
事業者	11	4	1	69	8	4	0	97
合計	31	26	10	111	37	14	8	237

※登録の区分として、「飲酒運転根絶宣言の店（飲食店）」と「飲酒運転根絶宣言事業者（事業者）」があります。



飲酒運転根絶ロゴマーク

「飲酒運転をしない、させない、許さない」